この調書は、沖縄県総務部行政改革推進課が示した様式に各法人又は県所管課が入力したものをまとめたものです。従って、各法人ともこの様式に示された科目に当該法人の決算(財務諸表)数値を加除するなどして当てはめているため、財務関係の項目を参照する場合は御注意願います。

なお、当該法人に関する内容をより詳しく知りたい方は、以下の県所管課又は法人まで直接お問い合わせください。

沖縄県公社等外郭団体の概要調書

1. 法人の名称等

H23年3月31日現在

T. 12/4 : 11/4						
法人名	(財)沖縄県看護学術振興財団					
所在地	那覇市与儀1-24-1				電話番	号 098-833-8800
代表者職氏名	理事長 比嘉 良充	勤務形態	非常勤	県と	の関係	ОВ

2. 県所管課名等

県所管課名 福祉保健部 医務課 電話番号 098-866-2169

3. 法人の設立目的等概要

3. 法人の設立日	叫等帆安
設立年月日	平 13 年 3 月 14 日
設立経緯	平成11年4月に沖縄県立看護大学が設立され、これら保健看護領域の教育環境や研究活動などを支援する組織体制が必要であるため、財団が設立された。
設立目的	看護領域及びその関連領域にかかる学術研究の振興等を支援し、看護、医療等に携わる者及 び県民にその研究成果の普及を図り、もって県の保健、医療及び福祉の発展に寄与することを 目的とする。
主な事業内容	① 県立看護大学の教育・研究活動への支援に関する事業② 看護領域等にかかる教育及び研究の地域間交流・産学官交流・国際交流の促進に関する事業③ 看護、医療及び介護等に携わる者の研修並びに県民の看護領域等に係る生涯学習の振興に関する事業

4. 組織概況

(1)理事·監事(取締役·監査役)

H23年3月31日現在

理				県派遣	0人		職名	形態	職名	形態
事			常勤	県OB	0人	の県	1 福祉保健部長	非	5 -	-
取	9人	の内		その他	0人	状職	2 県立看護大学長	非	6 -	-
締			非常勤	県職員	2人	況員	3 -	_	7 -	-
役			升吊勁	その他	7人		4 -	_	8 -	-

監				県派遣	0人			職名	形態	公認会	計士又は
事		左	常勤	県OB	0人	の県	1	-	-	税理士	上の有無等
監	2人	の内		その他	0人	状職	2	-	-	有無	有
查		訳	非常勤	県職員	0人	況員	3	-	-	形態	非
役			升吊 到	その他	2人		4			区分	税理士

注) 県職員:職名で表示。なお、常勤の場合は、派遣時の県における職名、非常勤は県の現職名。 形態:常→常勤、非→非常勤

商法法人の場合:理事→取締役、監事→監査役

(2) 職員

H23年3月31日現在

(2)職	貝		H23年3	月31日現任
			県派遣	0人
職		左	県OB	0人
真総数	3人	の	県職併任	3人
		内	プロパー	0人
		訳	その他	0人
			嘱託等	0人

注) 管理職:理事を除く当該法人における課長以上とす る。理事と事務局長など兼務の場合は、 理事に含めた。

その他: 県以外からの派遣職員等を含む。

嘱託等:臨任、嘱託、賃金職員等(パート、アルバイトなど)を含む。

	内訳	H23年3月	31日現在	
			県派遣	0人
管		左	県OB	0人
理	2人	の内	県職併任	2人
職		訳	プロパー	0人
			その他	0人
	1人		県派遣	0人
		左の内	県OB	0人
般職			県職併任	1人
			プロパー	0人
		訳	その他	0人
			嘱託等	0人

5. 基本財産・出資金等の状況 (H22年度)

(単位:千円)

(1) - ① 其木財産(資木全)

(1)	一① 基本財産(資本金	登)
	基本財産 (資本金)(A)	76,435
	現金	0
	預貯金	76,435
内訳	有価証券	0
1,4 -	土地·建物等	0
	その他	0

(1)-② 主な出えん者(主な株主)

順位	出えん者 (株主)名	出えん金 (出資金)	比率
第1位	沖縄県	75,000	98%
第2位	個人	935	1%
第3位	企業	500	1%
第4位			
第5位			

(1)-③ 県出えん金又は出資金等

出えん金・出資金(B)	76,435 順位	1位	比率 (B)/(A)	100.0%
-------------	-----------	----	------------	--------

(2) 基本金に準ずる基金等の状況

|--|

注) 運用財産、基金として管理区分されているものの合計。

6. 財務状況

1) —	-① 収入及び支出状況(公	平成20年度		平成21年度		平成22年度	<u>Z:千円</u> :
	財産運用収入	614	7%	645	8%	662	8%
	会費·入会金収入	0	0%	0	0%	0	0%
	事業収入	0	0%	0	0%	0	0%
収	, (受託事業収入)	0	0%	0	0%	0	0%
入	補助金·負担金等収入	88	1%	20	0%	0	0%
<i>(</i>)		0	0%	0	0%	0	0%
部	その他収入	14	0%	3	0%	1	0%
	当期収入合計(a)	716	8%	668	8%	663	8%
又	前期繰越収支差額	7,859	92%	7,828	92%	7,315	92%
支 カ	収入合計(b)	8,575	100%	8,496	100%	7,978	100%
犬	事業費	624	7%	1,169	14%	417	5%
兄	管理費	122	1%	13	0%	10	0%
支	固定資産取得支出	0	0%	0	0%	0	0%
出の	借入金返済支出	0	0%	0	0%	0	0%
部	特定預金支出	0	0%	0	0%	0	0%
	その他支出	0	0%	0	0%	1	0%
-	当期支出合計(c)	746	9%	1,182	14%	428	5%
	当期収支差額(a)-(c)	-30	0%	-514	-6%	235	3%
j	次期繰越収支差額(b)-(c)	7,829	91%	7,314	86%	7,550	95%
*	参考 人件費	0	0%	0	0%	0	09

各年度とも決算数値。 参考として表示した人件費には、補助や委託事業等の事業執行に必要な事務に係る人件費(支弁人件費)、管理費に含まれる人件費の合計。

(1) -② 収入に占める沖縄県の財政支援等の状況(各年度とも決算数値。) (単位:千円)

	プドルス 1文 サップハンL (口 -	T/又CUM	(+ \pi, 1 1
	H20度	H21度	H22度
県補助金等 ^注	88	20	0
県委託金	0	0	0
県貸付金	0	0	0
合 計(O)	88	20	0
県貸付金年度末残高	0	0	0

注) 県補助金等:補助金、交付金、負担金(会費等含む)で、国等から県を経由し交付されるものも含む。

(1)-③ 損益計算書(各年度とも決算数値。)

※商法法人及びその他法人のうち損益計算書を作成している法人のみ該当。 (単位:千円) H22度 H20度 H21度 売上高(営業収益)① 売上原価② 売上総利益③=①-② 販売管理費④ 営業利益⑤=③-④ 営業外損益⑥ 経常損益⑦=⑤+⑥ 特別損益⑧ 税引前当期損益9=⑦+⑧ 税引後当期損益⑩ 前期繰越損益(1) 当期未処分損益(2=(0+(1) ※ 参考 人件費

(2)財産状況(各年度とも決算数値。)

-	(畄	14		1		П	1	
	\ P .	11/	•	\neg	-	-	,	

	が定いには「反このが非然	H20度	H21度	H22度
	流動資産	7,828	8,199	7,550
	現預金	7,828	8,199	7,550
	未収金	0	0	0
	その他流動資産	0	0	0
	固定資産	76,835	76,835	76,835
	基本財産	76,435	76,435	76,435
	土地•建物等	0	0	0
	その他有形固定資産	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0
	その他固定資産	400	400	400
貸	繰延資産	0	0	0
貝	資産の合計	84,663	85,034	84,385
借	流動負債	0	885	0
対	未払金	0	885	0
	短期借入金	0	0	0
照	その他流動負債	0	0	0
表	固定負債	0	0	0
	長期借入金	0	0	0
	その他固定負債	0	0	0
	負債の合計	0	885	0
	正味財産(資本の部)	84,663	84,149	84,385
	基本金(資本金)	0	0	0
	その他 (積立金・準備金等)	0	0	0
	当期正味財産増減額 (当期損益)	△ 31	△ 514	236
	前期繰越正味財産 (前期未処分損益)	84,694	84,663	84,149
	負債・正味財産の合計	84,663	85,034	84,385

注) 土地・建物等=土地+建物+構築物

短期借入金には、長期借入金のうち1年以内に返済するものを含んでいる。 四捨五入の関係上、資産の合計と負債・正味財産の合計は一致しない場合がある。